

# 迫力ねぶた白壁の町に

## 柳井市民有志が制作 弘前との交流から実現



完成したねぶたを見上げ、出来栄に喜ぶ市民たち

青森県弘前市と交流する柳井市の市民有志が、現地から専門家を招き、本場さながらの「ねぶた」を初めて作った。高さ3・5メートル、長さ3メートルの大作を1カ月半かけ完成させた。市中心部の白壁の町並みで展示し、13日の柳井金魚ちょうちん祭りの会場でも披露する。(山本祐司)

扇形のねぶたで、正面は江戸時代末期に柳井で金魚ちょうちんを初めて作ったとされる熊谷林三郎の絵を力強く描いた。裏側は、金魚ちょうちんが揺れる白壁の町並みをあしらった。

弘前ねぶたの絵師を招き、柳井中の生徒たちも色を塗った。組み立ては柳井商工高の生徒たちが手伝った。

金魚ちょうちんは弘前の金魚ねぶたを模して考案された。

動画は中国新聞デジタルで



れたとされる。住民団体「白壁の町並みを守る会」が2019年、弘前市から講師を招いて講演会を開いたのがねぶた作りのきっかけだった。会員が「弘前ねぶたまつり」に参加し、交流を続けるうち、柳井市での制作話が膨らんだ。市観光協会が中心となり、住民や学生を巻き込んで作った。6月中旬から、



JR徳山駅構内に設置された個室ブース

## 徳山駅にレンタル個室

ウェブ会議など想定 JR西が県内初

JR徳山駅(周南市)の新幹線改札内で9日、列車の待ち時間を生かせるレンタル個室の利用が始まる。新型コロナウイルス禍に伴

まず、JR西日本(大阪市)が県内で初めて設置した。ウェブ会議やテレワーク、学生の就職活動での利用を見込む。

ス」で、幅と奥行き1・2メートル、高さ2・3メートル。室内には机とイス、モニターを備え、WiFi環境や空調も整えた。15分275円。借りる場合は会員になってサイトから予約するか、ブース前で交通系ICカードをかざして申し込む。構内の空き区画に2台置いた。

JR西日本は今年から、広島駅や岡山駅などの主要駅に同様のブースを設けており、今月末時点で管内19駅に広がるという。山口県内の他の新幹線駅でも導入を検討する。

徳山駅の西嶋俊輔駅長(46)は「周南地区には多くの企業がある。出張で訪れるビジネス客たちに役立つほしい」と話した。

ねぶたを設計した経験のある弘前市の三上隆博さん(47)には毎週末に来てもらい、7月末に全体を組み上げた。三上さんは「何も無い所からよってきた。百点満点。祭り好きが高じ、ねぶたが定着していくのはうれしい」と喜ぶ。観光協会と守る会の会長を務める木阪泰之さん(59)も「交流が育んだ宝。皆さんの協力で実現でき、多くの人に見てもらいたい」と意気込む。ねぶたは12日まで白壁の町並みの一角で展示し、13日は祭り会場の本橋に登場する。



岩国市の錦帯橋の構造を学ぶ催しが7日、市役所であった。市内の小中学生15人が、地元大工が造った橋の大型模型を組み立て、江戸期から受け継がれる技術に触れた。

模型は、平成の架け替え(2001~04年)に携った沖川公彦さん(49)たち地元大工が1橋分を5分の1サイズに再現した。子どもたちは沖川さんたちの指導を受けながら、300以上の部材を順に組み合わせた。長さ7メートル、高さ

## 錦帯橋の技に驚き

岩国の小中学生 構造学ぶ

1メートル、幅1メートルの1橋分の完成すると上に立って強め、写真を撮った。木材をカンナで削ったモチーフにした木工品をする体験もした。麻里布上田崇高さん(10)は「長真つすぐな木をたくさんきれいなアーチができていた。催しは木に親しみ、錦力を体感してもらおうと。橋を月1回点検する。沖川さんは「上手に組もうと一緒で造って達成と思う。今回の体験を忘れないで」と話した。

動画は中国新聞デジタルで



錦帯橋の模型を組み立てた子どもたち

## 久々の声援 応えられず

山口 0-1 山形 (6日ホーム)



8月5日ぶりに響いたサ



ポーターの声援にえることはできなかった。維新みらいふスタ初めの声出し応援試合は、好機はつ

## 防府の勝間スポ少 初V

津田杯学童野球



トロフィーや優勝旗を受け取る勝間ナイン

第9回津田恒実杯学童軟式野球大会(中国新聞防長

8日、周南市野球場(津田スタジアム)で決勝があっ

六回、柳沢大翔選手中前適時打を放った。柳沢選手はつもりで打席に立高です」と喜んだ。閉会式では周南盟の徳永邦行理事チームの選手にトや表彰状を贈った。は同市や岩国、ど県内の小学生が参加した。(井上

ローカル線 県に支援要